

「売れる」製品設計の「正しい」進め方 ～設計前にすべきこと、設計過程ですべきこと～

1名分料金で
2人目無料

【LIVE配信】【アーカイブ配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2602106>

- ◆日時: 2026年05月20日(水) 13:00～16:00
- ◆アーカイブ配信: 5/21(木)～5/28(木)期間中何度でも受講可能
- ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】ロジカル・エンジニアリング

代表 小田 淳氏

【習得できる知識】

- ・製品設計を開始する前に企画で決めるべきことを習得できる
- ・製品設計では、何を配慮して設計すべきかを習得できる
- ・品質の意味と、設計品質と量産品質の違いを理解できる

【趣旨】自社オリジナル製品を初めて作ろうとする企業の多くは、試作から先に進めず「製品化の壁」に突き当たります。その理由は、主に次の2つです。一つは、設計開始前の企画で決めておくべき内容を知らず成り行きで設計してしまうため、設計が進むにしたがってコストや品質、金型作製で行き詰まってしまうからです。もう一つは、設計者は何を配慮して設計を進め、その確認のために何をすべきかを知らないからです。これが、設計品質と言われるものです。これらの結果、設計のやり直しや設計を断念せざるを得なくなり、多くの時間と多額の費用が無駄になってしまうのです。企画や設計品質の内容は、通常のメーカーにとっては企業機密であるため Web や出版物では公開されていません。本講演は、それらの基本的な内容をお伝えして、製品の設計を少しでも成功に近づける内容となっています。

【プログラム】

1. 開発から設計への進め方

- 1-1. 開発と設計の違いとその誤解
- 1-2. 開発と設計のアウトプット
- 1-3. 製品の設計に必要な5つのポイント

2. 設計を開始する前の企画の内容とは

- 2-1. まず、創りたい市場を考える
- 2-2. 製品企画の主な内容とは
- 2-3. 製品仕様の主な内容とは
- 2-4. コストの壁を乗り越える方法

3. 設計者が配慮すべき設計品質とは

- 3-1. 設計品質を知らなかった大失敗エピソード
- 3-2. ユーザーの安全を守る設計とは
- 3-3. 壊れにくい設計とは
- 3-4. たくさん製品を作るための組み立てやすい設計とは
- 3-5. 設計品質と量産品質の違い

『売れる製品設計』セミナー申込書 FAX: 03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェック下さい⇒< LIVE/ アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>